

埼玉新聞
 2017年11月20日 月曜日
 (平成29年)
 島なつは何の日
 世界の子どもの日
 埼玉新聞社 〒331-8686 さいたま市
 北区霞野町2-282-3
 本社代表 048-795-9930



3年ぶり2度目の頂点に立ち、優勝杯を掲げて喜ぶ昌平の選手たち＝19日、埼玉スタジアム（福馬真吾撮影）

昌平 2度目の頂点

善戦の浦和西を2-1



第96回 全国高校サッカー大会

サッカーの第96回全国高校選手権埼玉大会埼玉新聞社など後援
 最終日は19日、埼玉スタジアムで決勝を行い、昌平が浦和西に2-1で競り勝って、3年ぶり2度目の優勝を飾った。浦和西は善戦したが、44年ぶりの栄冠に一步届かなかった。
 昌平は苦戦しながらも、勝負強さで上回った。0-0の後半13分、

佐相の突破から得たFKで、原田のボールに関根がヘッドで流し込み先制。30分に自陣のクリアミスを持ち、浦和西・高橋の右足シュートで同点に追い付かれた。それでも、わずか1分後に右サイドをドリブル突破した森田がゴール前で佐相とのパス交換から、相手1人を巧みにかわし、左足で決勝ゴールをたたき込んだ。
 初の全国切符を手にした女子駅伝、ラグビー部に続き、3大会ぶりの選手権に挑む。今回は1回戦で敗れているだけに主将の石井は「まずは初戦に照準を合わせて、そこから昌平の歴史を塗り替えていく」と早くも気合十分だ。勝ち進めば準決勝、決勝の舞台は埼玉スタジアム。藤島監督は「またこの素晴らしいピッチに帰ってこられるように、地に足をつけて戦いたい」と表情を引き締めた。
 昌平は全国選手権（12月30日、来年1月8日・埼玉スタジアムほか）に出場する。9面に関連記事（石井大輔）